

# 埼玉県 中山間地域ふるさと事業 について

埼玉県農林部  
農業ビジネス支援課

# 中山間地域ふるさと事業とは

- 中山間ふるさと・水と土保全対策事業実施要綱（農林水産省）に基づき、都道府県に基金を設置。埼玉県の積立額は6億9千万円。
- 中山間地域が有する多面的機能の発揮と、地域住民活動の活性化を目的とする。
- 事業主体は都道府県。
- 運用益と基金を取り崩して事業費としている。事業費は約9,558千円(H25)。

### 【現状】

- ・ 高齢化する中山間集落（高齢化率28.6%・全県20.4%）
- ・ 人口減少の進行（H17→H22 92.84%・全県101.98%）



### 【課題】

- ・ 過疎化、高齢化により地域コミュニティの維持が困難
- ・ 営農の継続、伝統文化の継承、耕作放棄地の増加等が懸念



# 中山間地域ふるさと事業

## 事業の構成

- ① 地域住民活動の活性化に係る調査研究事業
- ② ふるさとリーダー育成のための研修事業
- ③ 中山間地域の課題、魅力に係る啓発推進事業

# 計画及び実績(H22~H26)

事業区分	事業名	計画期間 の事業量	単位	年度別事業量（実績/計画）				
				H22	H23	H24	H25	H26
調査研究 事業	・住民活動支援 (コンサル・ふるさと支援隊)	新規 18	地区	10/10	5/2	5/2	4/2	6/2
	集落営農体制確立	10	課題	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2
研修事業	集落リーダー育成研修	新規 10	人	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2
推進事業	地域環境学習会	10	回	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2
	広報紙の配付	20	回	4/4	4/4	4/4	4/4	4/4
	啓発・普及活動	5	地区	1/1	1/1	3/1	1/1	4/1

## 調査研究事業のうち 住民活動支援【コンサルタント】

地域住民の話合いや都市と農山村の交流イベント等の実施により、中山間地域の多面的機能の良好な発揮を促進する。



### 横瀬町芦ヶ久保地区（H21～22）「アスガキボウ委員会」

交流施設としての道の駅を活用することや交流・定住人口増を目指し、地域活性化組織を設立。現在も都市住民との交流イベントの開催や「芦ヶ久保の氷柱」を新たに始めるなど精力的に活動を行っている。



### 東秩父村（H25～26）「夢楽いく会」

東秩父村の交流・定住人口の拡大を目指し、村の和紙、自然、農業の魅力を村外に発信する取組を行っている。12月には、村コンを開催し、和紙漉きや農業体験等をとおして、村に若者を呼び込む取組を行う。

## 調査研究事業のうち 住民活動支援【ふるさと支援隊】

大学生の持つ新しい視点や行動力、専門技術・知識など「外からの力」を活用して、集落の活性化を図る。

平成22年度から、事業を始め現在まで延べ、27地区の支援を行った。



### 小川町木呂子地区 立教大学 (H22~H25)

- ・ 地域活性化組織を立ち上げ。かわら版を定期的に発行している。
- ・ 世代間交流を促進するため、地域の夏祭りをリニューアルし復活。
- ・ 定期的に援農活動を実施。
- ・ 事業委託期間の終了後も活動を地域で継続している。



### 皆野町三沢地区 早稲田大学 (H24~)

- ・ 休耕地を活用し、米、そば、大豆、小麦、しいたけを地元住民と栽培。
- ・ 年間30回以上現地に足を運び、道普請など地域行事に積極的に参加している。
- ・ 大学への留学生との交流の場を提供することで、農業や伝統行事等に対する地域住民の誇りを再認識するきっかけとなった。



# 調査研究事業のうち 集落営農体制確立

鳥獣害対策や、新たな生産技術の確立についての調査研究を行い、農業生産の維持・拡大を図る。



## 鳥獣害対策の研究及び啓発活動

中山間地域では、野生動物による被害が多発し生産意欲や収益の低下が地域の農業に大きく影響している。そこで、被害を防止するため、対象となる動物の生態を研究するとともに、地域ぐるみの対策の啓発活動を実施している。



## 中山間地域のお茶の製造法の確立と新たな需要の開拓

秩父地域の茶業は急須で煎れる緑茶の需要低迷及び原発事故の影響で、深刻な状態となっている。そこで、秩父の風土を活かした特徴的な製造方法を開発するとともに、新たな需要を開拓するためのPRを実施している。

# 研修事業・推進事業

地域活性化のため、地域の指導者を対象に中山間地域の活性化事例について研修を実施。

中山間地域の多面的機能の理解促進のための普及啓発推進活動を実施。



## 集落リーダー育成研修

地域住民が自ら行う活性化の取組を支援するために、地域の指導者向けに、専門的な知識や指導力の習得に係る研修会を実施。



## 中山間ふるさと支援バスツアー

中山間地域の多面的機能や魅力、抱える問題の理解促進を図る目的で援農バスツアーを実施。



## 各県民向けイベントでの啓発推進活動の実施

中山間地域の課題や魅力を啓発するために、各種イベントにおいて、啓発推進活動を実施。



# 計画(H27~H31) (案)

事業区分	事業名	計画期間 の事業量	単位	年度別事業量				
				H27	H28	H29	H30	H31
調査研究事業	住民活動支援 (コンサルタント)	3	地区	1 →		1 →		1
	ふるさと支援隊	新規 10	支援隊	2	2	2	2	2
	集落営農体制確立	10	課題	2	2	2	2	2
研修事業	集落リーダー育成研修	新規 10	人	2	2	2	2	2
推進事業	広報紙の配付	20	回	4	4	4	4	4
	啓発・普及活動	15	回	3	3	3	3	3